

2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月14日

上場会社名 ユナイテッド&コレクティブ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3557 URL <http://www.united-collective.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 坂井 英也
 問合せ先責任者（役職名） 経営財務部部長（氏名） 鈴木 友啓（TEL）050-3091-3557
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第3四半期の業績（2025年3月1日～2025年11月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第3四半期	4,865	1.1	1	△96.6	△25	—	△113	—
2025年2月期第3四半期	4,812	3.6	47	△30.6	25	△56.4	11	51.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年2月期第3四半期	△27.70		—					
2025年2月期第3四半期	△1.15		—					

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期第3四半期	4,171	640	14.6
2025年2月期	3,974	342	7.9

（参考）自己資本 2026年2月期第3四半期 610百万円 2025年2月期 314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00	—		
2026年2月期（予想）				—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年2月期の配当予想は未定といたします。

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	6,453	△0.6	△30	—	△65	—	8	△864	△3.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期3Q	4,954,300株	2025年2月期	4,489,300株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年2月期3Q	180株	2025年2月期	180株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年2月期3Q	4,733,800株	2025年2月期3Q	4,148,970株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が見られる一方で、原材料価格の高止まり、地政学リスクの長期化、個人消費の伸び悩みなどを背景に、依然として先行き不透明な状況が続いています。外食産業においては、訪日外国人観光客の増加や人流の回復を受けて外食需要は一定の持ち直しを見せたものの、人手不足や最低賃金の上昇、物流費や水道光熱費の高水準での推移などにより、店舗運営コストの負担は継続しています。また、節約志向の高まりによって客単価や購買行動にも影響が見られ、引き続き厳しい経営環境が続いています。

このような環境下において当社は、2025年2月末に債務超過を解消し、健全な財務基盤のもとでの持続的成長を目指しています。当第3四半期累計期間においては、トップラインの回復を進めつつ、通期での黒字確保に向け、堅実な出店戦略と徹底したコスト管理に取り組み、COVID-19以前と比較して利益体質の強化を図りました。「てけてけ」業態では新メニューの導入や、値引き施策を実施し、顧客満足度の向上に努めました。「the 3rd Burger」業態では、バンズから新規開発するなど期間限定商品に力を入れ、商品力の強化に努めました。「もつ焼てけ八」業態では、デジタルマーケティング施策の強化により、効率的な販売促進活動を展開し、ブランド認知の拡大と収益性の向上を実現いたしました。新規出店について、「八重洲もつ焼酒場てけてけ」「オペラシティもつ焼酒場てけてけ」「新宿西口もつ焼てけ八」を出店した結果、当第3四半期会計期間末日における店舗数は84店舗（前年同期比4店舗増）となりました。

以上の結果、売上高は4,865,038千円（前年同期比1.1%増）となり、売上総利益は3,619,741千円（前年同期比0.5%増）、営業利益は1,603千円（前年同期比96.6%減）、経常損失は25,722千円（前年同期は25,209千円の利益）、四半期純損失は113,912千円（前年同期は11,744千円の利益）となりました。

なお、当社は単一の報告セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は4,171,023千円となり、前事業年度末と比較して196,592千円の増加となりました。これは主に売掛金が52,089千円、有形固定資産が147,745千円増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は3,530,759千円となり、前事業年度末と比較して101,215千円の減少となりました。これは主に長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が66,636千円、未払法人税等が20,349千円減少したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は640,263千円となり、前事業年度末と比較して297,808千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が四半期純損失の計上により113,912千円減少した一方で、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ205,146千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、2025年4月11日公表した通期業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年1月14日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,480,160	1,487,045
売掛金	237,030	293,922
商品及び製品	52,720	53,019
原材料及び貯蔵品	11,457	8,938
未収入金	10,699	14,031
前払費用	126,101	129,383
その他	27,085	25,878
流動資産合計	1,945,255	2,012,218
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,498,105	2,688,232
減価償却累計額	△1,446,112	△1,573,819
建物（純額）	1,051,992	1,114,412
その他	478,571	588,031
減価償却累計額	△370,059	△394,712
その他（純額）	108,511	193,318
建設仮勘定	-	518
有形固定資産合計	1,160,504	1,308,249
無形固定資産	11,785	2,230
投資その他の資産		
敷金及び保証金	784,911	810,495
繰延税金資産	52,336	18,960
その他	19,638	18,868
投資その他の資産合計	856,886	848,324
固定資産合計	2,029,175	2,158,804
資産合計	3,974,430	4,171,023

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	247,778	260,576
1年内返済予定の長期借入金	467,705	471,163
未払金	155,460	156,852
未払法人税等	51,267	30,917
賞与引当金	15,405	8,902
株主優待引当金	39,816	34,578
その他	231,067	224,441
流動負債合計	1,208,500	1,187,433
固定負債		
長期借入金	2,281,065	2,210,970
資産除去債務	36,478	39,014
その他	105,930	93,340
固定負債合計	2,423,474	2,343,325
負債合計	3,631,975	3,530,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	642,896	848,043
資本剰余金	2,575,452	2,780,598
利益剰余金	△2,903,715	△3,017,628
自己株式	△432	△432
株主資本合計	314,200	610,582
新株予約権	28,254	29,681
純資産合計	342,455	640,263
負債純資産合計	3,974,430	4,171,023

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	4,812,461	4,865,038
売上原価	1,211,148	1,245,297
売上総利益	3,601,312	3,619,741
販売費及び一般管理費	3,553,902	3,618,138
営業利益	47,409	1,603
営業外収益		
受取利息	128	1,443
受取配当金	0	0
雑収入	357	1,171
営業外収益合計	485	2,614
営業外費用		
支払利息	21,004	21,658
その他	1,681	8,282
営業外費用合計	22,685	29,941
経常利益又は経常損失(△)	25,209	△25,722
特別利益		
固定資産売却益	1,500	-
新株予約権戻入益	2,910	-
特別利益合計	4,410	-
特別損失		
減損損失	-	33,899
店舗閉鎖損失	2,882	551
固定資産除却損	-	4,213
特別損失合計	2,882	38,665
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	26,737	△64,387
法人税、住民税及び事業税	12,332	16,148
法人税等調整額	2,659	33,375
法人税等合計	14,992	49,524
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,744	△113,912

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使に伴い、当第3四半期累計期間において資本金が205,146千円、資本剰余金が205,146千円増加し、資本金が848,043千円、資本剰余金が2,780,598千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	144,813千円	161,199千円

(重要な後発事象)

(資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、2025年12月17日開催の取締役会において、2026年2月17日に開催予定の臨時株主総会に、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する議案を付議することを決議いたしました。

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

現在生じている繰越利益剰余金の欠損を補填し、財務体質の健全化を図るとともに、今後の資本政策の柔軟性と機動性を確保することを目的として、行うものであります。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金及び資本準備金の額

2026年1月14日現在の資本金の額848,043,660円のうち、838,043,660円を減少し、10,000,000円といたします。また、2026年1月14日現在の資本準備金の額1,539,321,318円のうち、1,529,321,318千円を減少し、10,000,000円といたします。

(2) 資本金及び資本準備金の減少方法

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金及び資本準備金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えます。

3. 剰余金の処分の内容

(1) 減少する剰余金の項目及びその額 その他資本剰余金 2,903,715,844円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額 繰越利益剰余金 2,903,715,844円

4. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日 2025年12月17日

(2) 株主総会決議日 2026年2月17日(予定)

(3) 債権者異議申述公告日 2026年1月15日(予定)

(4) 債権者異議申述最終期日 2026年2月16日(予定)

(5) 減資の効力発生日 2026年2月17日(予定)